

日本における
コストマネジャーの活動領域
Cost Manager's Sphere of activities
in the Japanese construction industry

RICS & BSIJ Joint Symposium
10th April ,2014

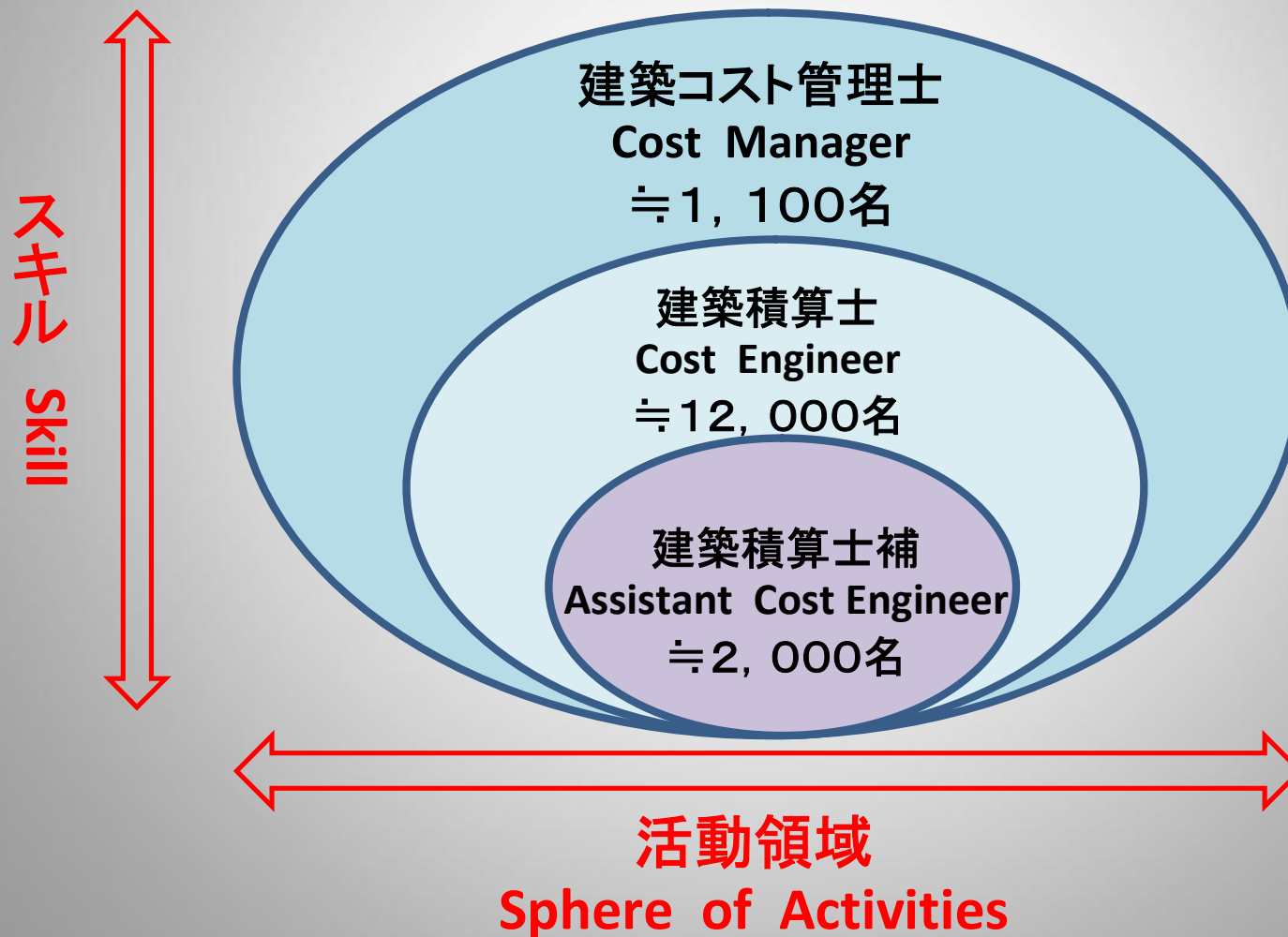
(公社)日本建築積算協会
副会長・専務理事 加納恒也

Tsunenari Kano

Vice President, Executive Director,BSIJ

BSIJの資格制度

Qualification system of BSIJ



建築コスト管理士

Building Cost Manager

建築のライフサイクル全般にわたって、
コストマネジメント業務に関する
高度な専門知識および技術を有する

コスト情報収集分析、発注・調達戦略、概算技術
フィジビリティスタディ、施工技術、工期算定
LCC・VE、PM・CM・FM、環境、法規、IT活用

建築積算士

Building Cost Engineer

建築生産過程における
工事費の算定ならびに付帯業務に関して、
高度な知識および技術を有する

生産プロセス、工事発注、設計図書・工事費構成
積算基準、内訳書式、市場価格、施工技術概要
データ分析・チェック、LCC・VE概要、環境概要

建築積算士補 Assistant Cost Engineer

積算に関して基礎的な知識を習得

認定校における
「建築積算講座」修了学生が対象

建築積算士1次試験を免除

資格制度の沿革

History of qualification system

- 1979年 建築積算士：民間資格として誕生
- 1990年 建築積算資格者：大臣認定創設
- 2001年 建築積算資格者：民間資格に移行
- 2006年 建築コスト管理士：最上位資格創設
- 2009年 建築積算士：名称変更
- 2009年 建築積算士補：認定校に講座開設
- 2013年 RICSと提携：Chartered QS
建築コスト管理士のRICS入会要件

積算からコストマネジメントへの変革

Change from Estimation to Cost Management

1980年代

各職域で、設計段階でのコスト管理の重要性を認識

1990年代

大手ゼネコン・組織設計事務所で

設計時のコスト管理を実施

BSIJが設計初期段階でのコスト管理を啓蒙

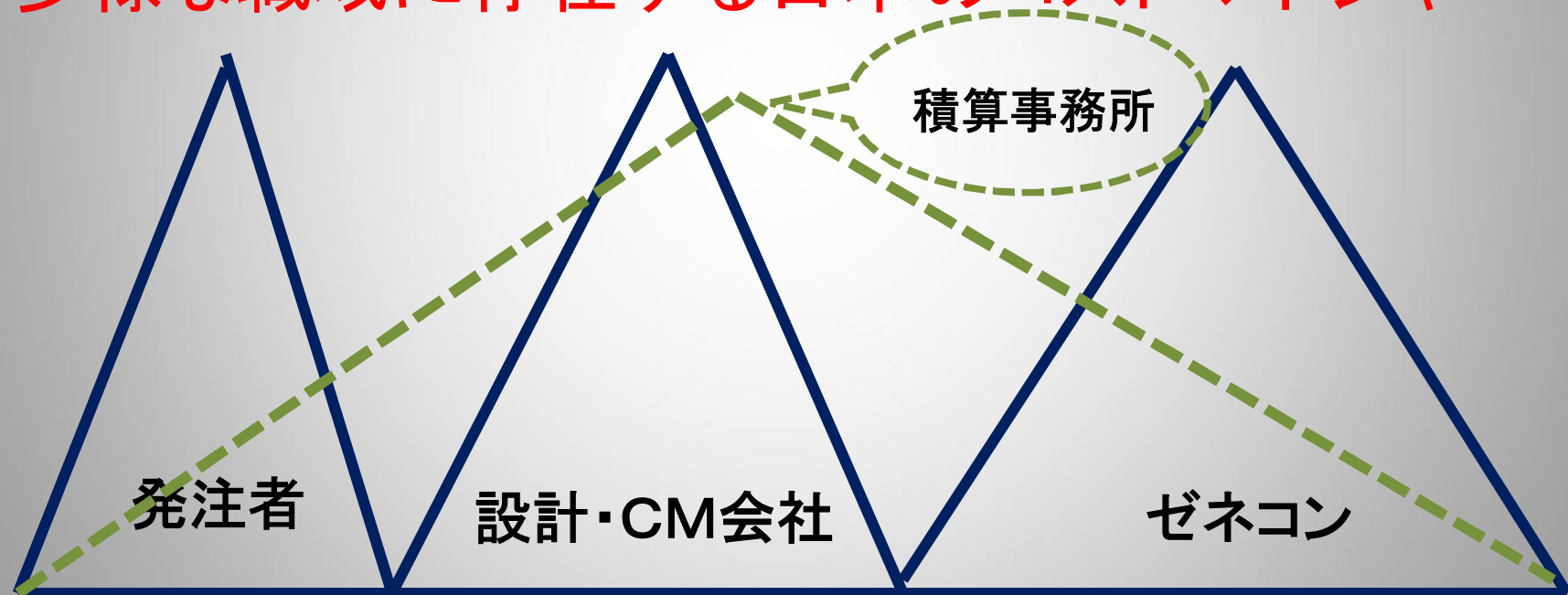
2000年代

BSIJが数量積算主体から脱却：建築コスト管理士

CM職能が発生：マネジメント分野の進化

コストマネジャーの職域 Occupational scope of Cost Manger in Japan

多様な職域に存在する日本のコストマネジャー



コストマネジメントの発展(ゼネコン例) Development of Cost Management

1980年代

ゼネコンで設計施工の低採算が問題化
設計段階のコスト管理体制を構築「JRK活動」

1980年代後半

特命プロジェクトまで対象を拡大「DCR活動」
「原価企画」システムを全社展開

1990年代後半

全プロジェクトをコストマネジメント＋営業戦略対象

利益構造の改革

Reform of the profit structure

受注時利益率



受注時利益 = 契約金額 - NET (事前原価)

回復利益



最終工事益率

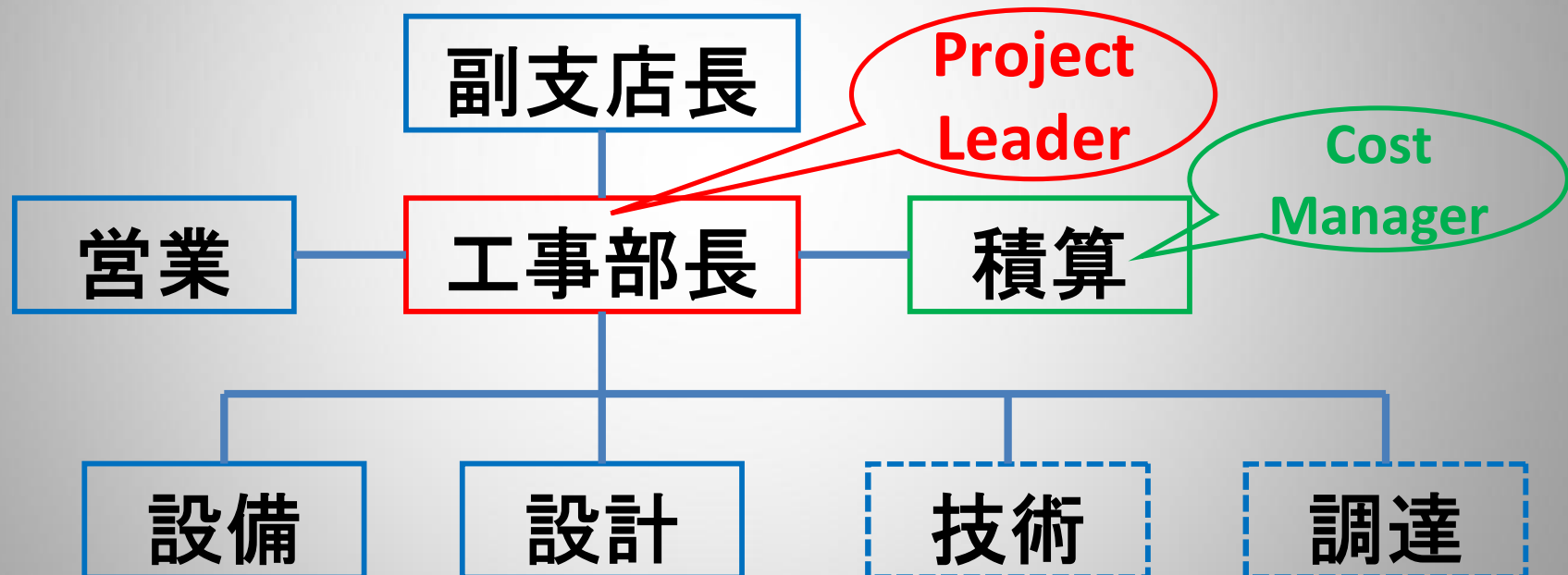


最終工事益 = 契約金額 - 最終原価

DCR活動

Design & Cost Review

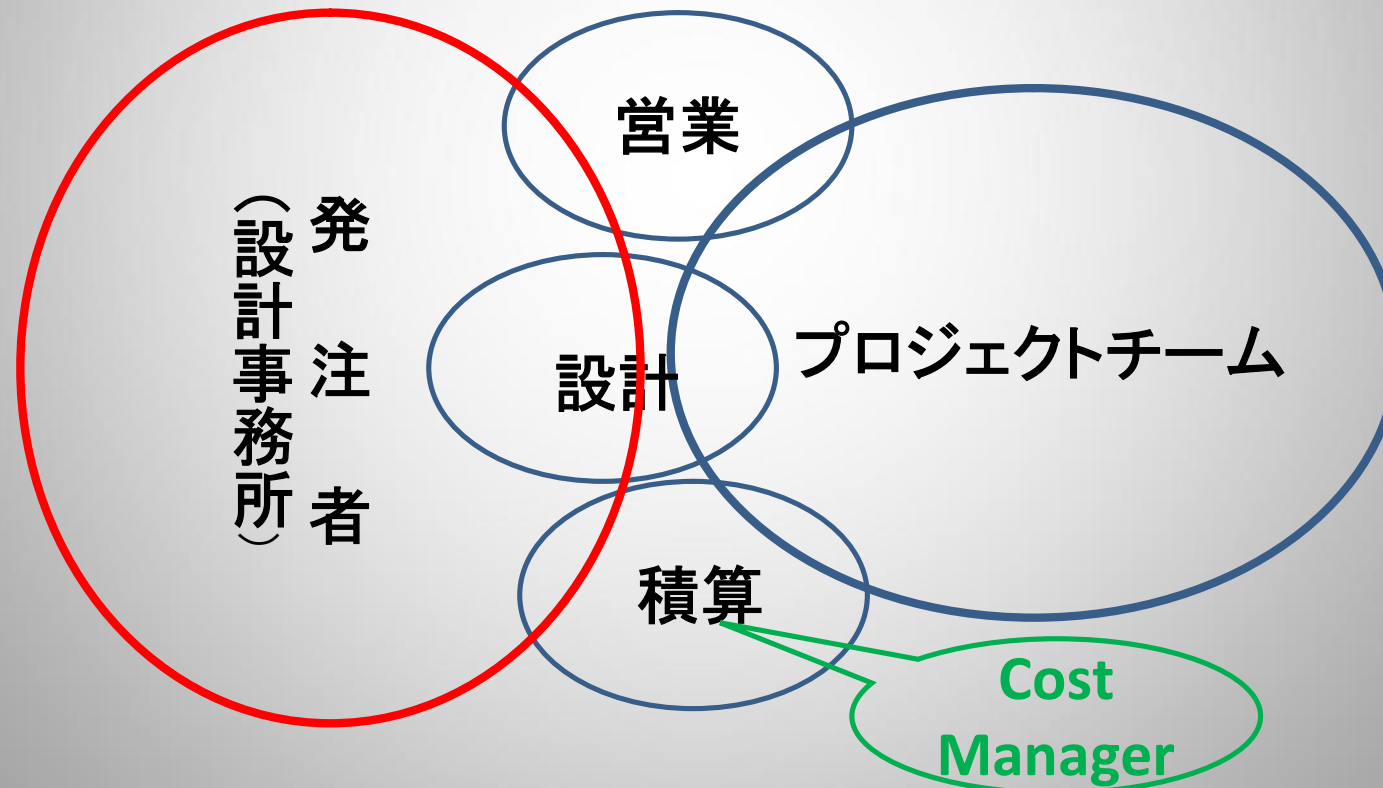
実務ライン中心の実戦組織



DCRの広がり

DCR activity through the outside

発注者との連携強化・・・営業戦略と融合



DCRの目的 Purpose of DCR

顧客満足向上による確実な受注
受注時・受注後の適正利益確保



設計初期段階からのコストマネジメント
設計と施工の技術的融合
調達・購買戦略

プロジェクトの事業性向上



成果配分

顧客満足を 最大化

We maximize
clients' satisfaction



CMにおけるコストマネジメント Cost Management in Construction Management

1990年代後半から2000年代前半にかけて、
CM企業の創業あるいはCM部門の創設が相次ぐ

2001年 日本コンストラクション・マネジメント協会
設立

CMマーケットの拡大とともに、
コストマネジメントは重要なサービス分野に

発注者を支援するコストマネジメント Cost Management to support clients

プロジェクトにおいて
投資効果の最大化を図るために
目標コストを設定し
それを達成する

コストプランニング

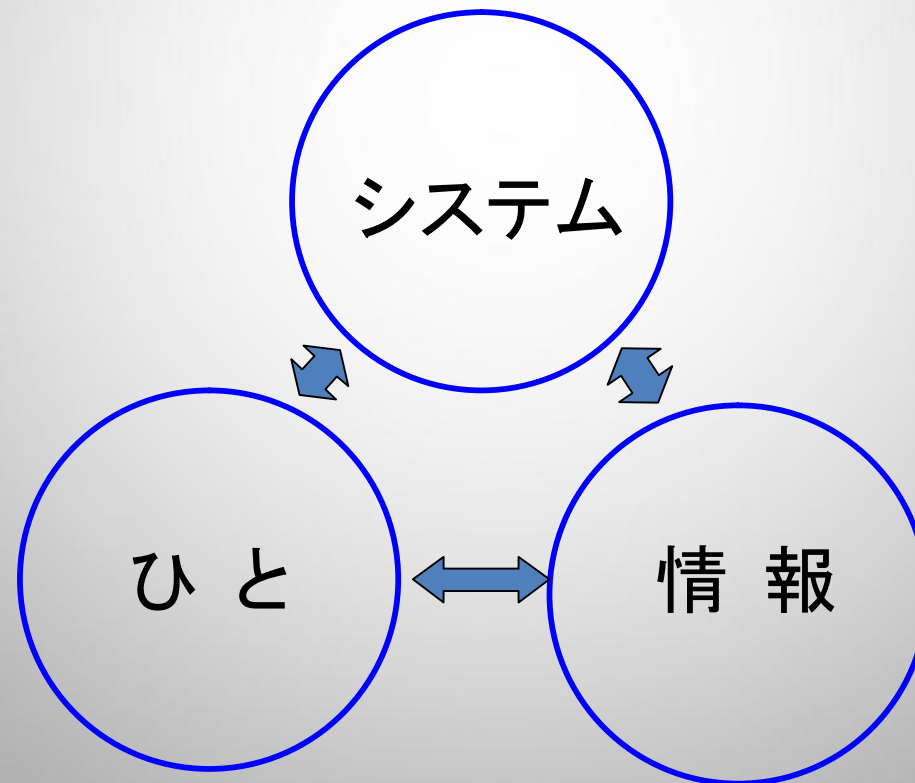
コストコントロール

発注契約

工事段階

コストマネジメントを成立させる
「システム」「ひと」「情報」
System, person and information
to lead the cost management success

コストマネジメントが成果をあげる成立要件



コストマネジメント成功の3要素

Three elements of the cost management success

効果的なマネジメントシステム
各フェーズ毎の確実な実行

工事施工に密着した実勢価格
精度の高い積算(概算)

高度な技術を持つ専門家集団
コスト、意匠、構造、電気、設備、施工

ターゲットコスト(目標予算)と
ターゲットプライス(目標発注価格)
Target cost and target price

コスト

工事原価に一定の適正な一般管理費等を加算
建設企業経営上適正な価格
技術的に検証できる『基準(物差し)』

プライス

営業的な動機にもとづくアウトプット
個別性・恣意性・競争環境の反映

ゴールに向けた発注戦略

Procurement strategy for the goal

コストマネジメントの最終ゴールは、

ターゲットプライスの実現 → 事業コスト

発注戦略

発注方式・契約方式

競争・特命

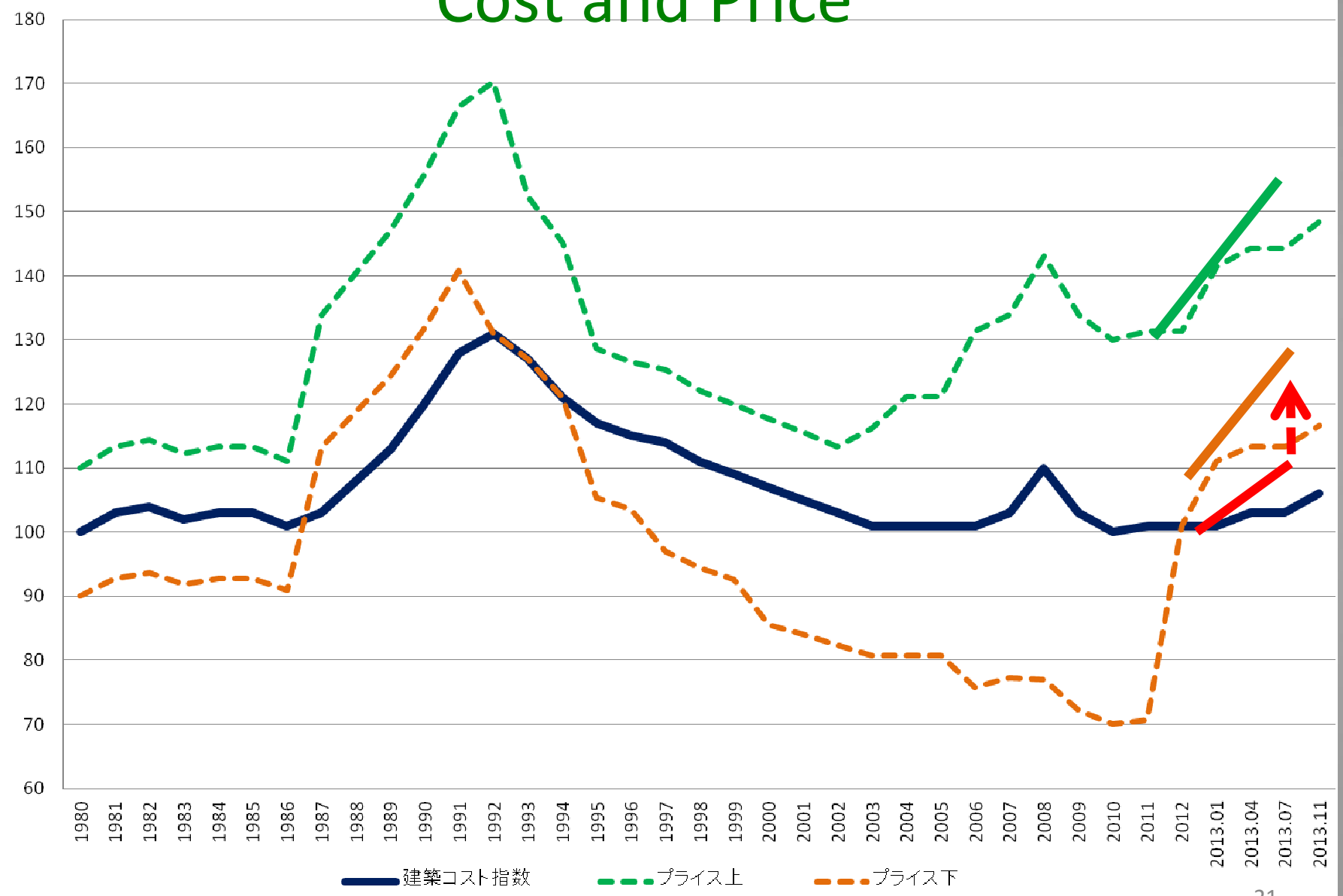


最適な戦略・戦術 → プライスの推定

『コスト』が不動の基準(物差し)に

コストとプライスの動向

Cost and Price



建物価値を
最大化

We maximize building value



日本の建設産業界においては
様々な職務領域で
コストマネジャーが活躍しています

In the Japanese construction industry,
a cost manager plays an active part
in various duties domains

コストマネジャーの能力向上により
建設産業界が健全化することを願って
(公社)日本建築積算協会:BSIJは
人材育成活動を推進していきます

In hope of construction industry
becoming fitness
by a cost manager improving ability
BSIJ promotes personnel training activity